

井口地域づくり協議会だより 10月 No.18

ホームページ <https://inokuchi-fureai.com/>

いのくちふれあいサロン開催

9月21日(月・祝)に第1回「いのくちふれあいサロン」を行いました。総勢17名の参加がありました。

開会のあいさつの後、「いのくち昔話」として、梅原講師による紙芝居『大蛇に起った村』で井口地域の各在所の地名のゆかりを教わりました。そして、井口縄文遺跡から大昔より井口地域が災害にあいにくく、川の幸、山の幸に恵まれた安全・安心で住み易い場所であった話もありました。

また、コロナ対策として、正しい手消毒の仕方も実技を交えて勉強しました。

1時間のサロン活動でしたが、楽しいひと時でした。

次回企画の際には、さらに多くの皆さんの参加をお待ちしています。



ほいくえんレポート

かんな組 ぼたん組『楽しみな運動会』

9月19日の運動会に向けて、大きい組のお兄ちゃん、お姉ちゃんがリレーや玉入れする様子を、いつも見ているかんな組・ぼたん組の子ども達。当日は大好きなお家の方と一緒に踊る親子ダンスを楽しみにしています！晴れますように♡



車両割賛助金ご協力へのお礼

8月から1か月に亘りお願いに廻りました賛助金集金は、昨年並みの金額に落ち着きました。免許証の返納など車両数が減少しているにもかかわらず、今年はご協力頂けた家庭が12軒増加し、集金している地区役員の方々を含め、皆さんの協力有っての井口地域交通安全協会だと、嬉しさで一杯です。

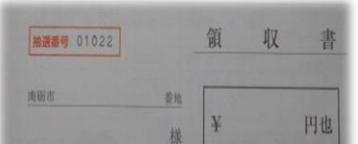
また、集金に際し「ご苦労さん」と声掛けも多く、私たちの日頃の地道な活動へのご理解や思いやりだと、深く感謝致しております。

ところで、お手元の

領収書番号が「抽選番号」

となっております。

南砺市では、井口地域のみ2年連続当選漏れは有りませんが、領収書は各ご家庭でご保存願います。（支部長：小林文雄）



富山県ツキノワグマ出没警報発令中！

堅果類(ドングリ)の豊凶調査の結果、クマの出没に関する深いブナが調査開始以来初めて2年連続凶作となるなど作柄が悪く、クマが餌を求めて人里に出没する恐れが高い状況です。

年	地域	ブナ	ミズナラ	コナラ
令和2年	県下全域	凶作	不作	不作
	県東部	凶作	不作	不作
	県西部	凶作	不作	凶作



- 自宅やその周辺では、利用する予定の無い果樹は早めに実を取り除き、又は木を伐採する、生ゴミを処分するなどしてクマの誘因物を除去してください。
- 山里の集落に隣接するやぶや、山間部を流れる河川敷などの草むら刈り払いを、地域ぐるみで協力して進めてください。
- クマの家屋侵入を防ぐため、住宅・車庫・倉庫等の戸締りを徹底してください。
- クマは朝夕に活発に活動しますので、朝夕の不要不急の外出や農作業等は控えてください。
- 県内の山はクマの生息地です。
- 突発的に近距離で出会った場合には、静かにゆっくりと後退し、身を隠せる場所に退避して下さい。退避が困難な場合には、頭部や頸部を防御してください。
- 随時、クマの出没個所を確認し、危険な場所には近づかないでください。

・クマに遭遇してしまったときは！・



距離が離れていてクマが気づいていない場合

ゆっくりと静かに立ち去る

クマとの距離が近い場合

クマとの間に障害物を挟みながら、クマから目を離さずにゆっくりと静かに後ろに後退する。

クマが突進してきた場合

クマスプレーを目や鼻めがけて噴射する。
クマスプレーがない場合は、うつ伏せになり頭と首を守るように防御姿勢をとりましょう。

クマを目撲した場合やクマの痕跡を見つけた場合は、下記連絡先まで通報してください。

南砺警察署

TEL 52-0110

南砺市ブランド戦略部林政課

TEL 23-2017

平市民センター

TEL 23-2040

上平市民センター

TEL 23-2043

利賀市民センター

TEL 23-2046

「井口生涯学習フェスタ」11月1日(日) 開催決定



新型コロナウィルス感染症の予防対策を行いながらの開催とします。
別紙作品募集チラシにて申し込みをお待ちしています！



「南砺つばき学舎」設置の関連条項 南砺市議会で可決

9月16日(水)に南砺市議会本会議が開かれ、R3年4月に井口地域に義務教育学校「南砺つばき学舎」を設置する関連条例が可決されました。

ここに至るまで会議の進捗や新聞等の報道も含めみなさんも大変心配されたと思いますので大まかに経過を振り返ります。

H30年1月

井口地域小中一貫校設置協議会(第1回)が開催され、以降小中一貫の義務教育学校についての協議がされてきました。

H31年1月

【特認校制度】についての基本的な考え方も協議され「市内より全学年にて井口地域の児童生徒とあわせて1学年13人程度となるよう募集を行う」との方針が決まり新聞等でも報道されました。その後、「教育目標」「学年区分」や「校名」なども協議され、その都度状況についてお知らせしてきました。

R2年2月

市は、2045年までに市の全中学校区の小中学校を義務教育学校に移行させ、各地域に学校を残したいとの方針を示しました。議会では、簡単に判断できない提案として「将来の学校ありかた検討特別委員会」が設置されました。

R2年6月

市議会で、「南砺つばき学舎」の関連条例が審議されました。【特認校制度】について他地域への説明不充分として採決見送りとなりました。

R2年9月10日

市議会の「将来の学校ありかた検討特別委員会」が開催され、教育委員会より特認校制度については他校区への周知も含め準備期間をとりたいので【特認校制度】の実施は2年間先送りしたいとの説明があり特別委員会で了解されました。

R2年9月11日

市議会の総務文教委員会が開催され、全会一致で「南砺つばき学舎」を設置する関連条例が可決され、9月16日の本会議で正式に可決されました。

【特認校制度】は2年間先送りされ、他の校区での検討も進められます。

義務教育学校は予定通りR3年4月に開校となります。また、校舎の増改築作業も予定通り行われています。

私たちは、教育内容や地域と学校のかかわり方含め、周りから見ても素晴らしい学校に育て上げていくことで、南砺市内外からも井口の義務教育学校「南砺つばき学舎」に行きたいと思われるこことを目指し、取り組んで参りましょう。



「南砺つばき学舎」住民説明会

日時:10月1日(木)午後7:00~
会場:井口社会福祉センター2階「大ホール」

令和2年 交通事故のあらまし 8月31日現在 (情報提供先 南砺警察署)

富山県内の交通事故件数

	人身事故数	死者数	傷者数
令和2年	1199	20(内16)	1387
令和元年	1498	19	1723
増減数	-299	1	-336

()は65歳以上高齢者

南砺署管内の交通事故件

	人身事故数	死者数	傷者数	物損事故数
令和2年	41	6(内4)	36	508
令和元年	53	5	58	603
増減数	-12	1	-22	-95

()は高齢者

南砺市内の交通事故での死者6人のうち4人が65歳以上の高齢者であり、高齢者が第一当事者となる事故は、18件でした。

交通死亡事故の発生地域は、6件中3件が福光地域で発生し、城端地域、井波地域、平地域で各1名の発生でした。

歩行者ができる夕暮れ時の交通事故対策

- 道路横断に関する交通ルールを守りましょう
- 明るい服装で出かけましょう
- 反射材用品・ライトを活用しましょう



ドライバーができる夕暮れ時の交通事故対策

- 横断歩道に関する交通ルールを守りましょう
- ライト(前照灯)は早めに点灯し、昼間より速度を抑えましょう



◆ 秋の全国交通安全運動(9/21~30)

◆ 高齢者の交通事故防止対策(たっしゃけ気つけられエ運動)の推進(10月)

◆ 年末の交通安全県民運動(12/11~20)